

平成24年10月13日

水を語る会

会長 眞柄 泰基

水を語る会

現在の会員数 個人会員 172名 団体会員 4団体 協力会員 4名 (6月1日現在)

年次定例総会の報告

日時：平成24年6月23日(土) 14～16時

場所：日本水道会館 会議室

参加会員数：92人

総会：

- ①平成23年度事業報告
- ②平成23年度収支決算
- ③平成24年度事業計画
- ④平成24年度収支予算

特別講演：放射能のリスクをどう考えるか

講師：独立行政法人 産業技術総合研究所

フェロー 中西 準子 先生



今回の公演では、今日の水道業界のみならず社会的に関心の高い「放射能のリスク」について環境リスクの第一人者である中西準子先生からお話をいただきました。

先生がリスク評価の研究をはじめた1980年代に日本や欧州では、リスクを認めないゼロリスクの考え方であったが、アメリカでは、既に一定のリスクを認めるという考え方に突入しており、生涯リスクを計算し、放射能を管理していくか議論がなされていた。

さらに、アメリカの水質基準に触れ、化学物質の発がん性については、これまでの統計や裁判の経験も踏まえ、一定の確率の範囲に基準を

定めてきた。

現在の、政府案として示されている年間の放射能の基準値を適用すると、現状計測される値と基準値の幅が少なく自由度が無く現実的ではない。これまでの広島や長崎で経験した累積の値を受け入れることも一考である。国は、放射能のリスクを考慮した上で、許容できる基準を定め、利便性とリスクをきちんと国民に示し説明していく必要がある。

定例幹事会の報告

日時：平成24年8月25日(土) 15～17時

場所：日本水道会館 会議室

議題：活動報告書の作成、他

日時：平成24年10月13日(土) 12～13時

場所：日本水道会館 会議室

議題：講演会準備、他

親水道百選のご紹介

水を語る会のホームページでは、新たに「親水道百選」の連載を開始しますのでご覧ください。

あわせて、推薦する施設がありましたら、事務局までご一報ください。

回	施設名	場所
1	大原隧道 <small>あづま</small> 東 隧道	横浜市南区清水ヶ丘 横浜市保土ヶ谷区岩井町

編集後記

新規入会をご希望される方がいらっしゃいましたら、事務局までご一報ください。詳しくはホームページをご覧ください。

<http://www.dab.hi-ho.ne.jp/mizu-o-katarukai/>

以上